

# 墨蹟展

平成25年  
6月13日(木)  
6月14日(金)

整理券 No. 02175

場所

金龍禪寺/広島市中区小町9番37号

日時

平成25年6月13日(9時~17時)

平成25年6月14日(9時~16時)

入場料/御供にて

<ご来場の際のご注意>

場内での写真撮影は禁止とさせていただきます。

# 白隠禪師二百五十年遠緯記念

墨蹟



御協力寺院 / 静岡県沼津市 松蔭寺  
京都市東山区 清水寺  
京都府京丹後市 宗雲寺  
静岡県湖西市 無相寺  
当山

主催 / 金龍禪寺  
広島市中区小町9番37号  
閑栖: 塚本昌訓  
住職: 塚本泰生  
副住: 塚本文生

御協賛 / 公益法人 禅文化研究所  
臨済宗妙心寺派山陽教区  
広島市臨済会  
広島市仏教会

御後援 / 株式会社 熊平製作所  
株式会社 クマヒラセキュリティ  
株式会社 中国新聞社  
株式会社 中国放送(第99号)

# 書画芸術に 込められた伝言

白隠自画像 幅(松蔭寺蔵)



動中工夫 一幅(宗雲寺蔵)



南無地獄大菩薩 一幅(無相寺蔵)



観音菩薩 一幅(金龍寺蔵)



## 白隠展によせて

近頃市井の白隠研究家と自称する人々が、よく白隠を紙面にとりあげられますが、その殆どが座禅、法語を理解されず、只遺墨のみを見られて、白隠を作りあげて文にされるので困ります。遺墨は白隠の一部に過ぎません、白隠の真骨頂は僧に対しては仏法会得の為に徹底力を尽くし、庶民に対しては仏の慈悲に触れさせようと徹底努力し、禅の精神に基いて上求菩提下化衆生に徹し貫いた事です。それをよく承知して貰いたいです。先ず坐り貫き、座り貫いて、徹底見性し、公案の究明と経文祖録や法語の研鑽を極めて而して後、白隠を了解して頂きたいです。白隠の法は苦修亦苦修、血の滲むような厳しさと、鏝を削る烈しさの出来上がったものです。それを体得せざる者は白隠を論ずる事はできません。

白隠宗大本山  
松蔭寺前管長 中島玄奘

## 法話

■ 平成25年6月13日(木) 時間/13時~13時40分

白隠宗 松蔭寺管長 宮本圓明老大師  
無相寺住職 小池清隠老大師

■ 平成25年6月14日(金) 時間/13時~13時40分

京都清水寺貫主 森 清範猊下  
無相寺住職 小池清隠老大師

## 清水寺 森 清範貫主 墨跡の即売会

場所: 金龍禪寺客殿 **限定40点**  
時間: 9時~17時 ※御予約も承ります。

### 森 清範 (もり・せいはん)

1940年、京都府生まれ。清水寺貫主大西良慶和上のもとに得度、入寺、その後、花園大学を卒業。京都府八幡市にある臨済宗円福寺専門道場にて修行。清水寺真福寺住職などを歴任し、1988年、清水寺貫主・北法相宗管長に就任、現在に至る。おもな著書に、「心を活かす」「心に花を咲かそう」「一口説法 心を練る」などがある。年末恒例のその年を表す「今年の漢字」を、清水寺の舞台において書にし発表している。

昭和十五年、京都市清水に生まれる。

昭和三十年、清水寺貫主・大西良慶和上のもとに得度・入寺。

昭和三十八年、京都花園大学卒業。

八幡市円福寺専門道場に掛搭(雲水修行)。清水寺・真福寺住職。

昭和五十四年、清水寺法務部長。

昭和六十三年四月、清水寺貫主、北法相宗管長就任。現在に至る。

著書に『心を活かす』『心に花を咲かそう』(以上、講談社)などがある。



無表装(1点5万円)を販売しております。

ポストカードを5枚1組で販売しております。



金龍禪寺 広島市中区小町9番37号  
TEL/082-245-0053 FAX/082-245-9602  
URL <http://www.kinryuji.or.jp/>

アクセス (バス)中保健所前停留所・徒歩5分 (車)広島駅から車で15分